



全難聴便り

発行：事務局 〒162-0066 東京都新宿区市谷台町14-5 MSビル市ヶ谷台1F

編集：常務理事会 電話03(3225)5600 FAX03(3354)0046

URL: <http://www.zennancho.or.jp> e-mail: zennacho@zennancho.or.jp

第9回全国要約筆記研究討論集会（京都）

開催要項

目的：要約筆記活動の現状を分析し、そこに横たわる種々の課題や問題点を取り上げ、要約筆者とその利用者が話し合いを通じ、解決の糸口を探る。

テーマ： 第1分科会 「要約」
第2分科会 「奉仕員から通訳者へ」
第3分科会 「新制度移行とボランティア」

主催： 特定非営利活動法人 全国要約筆記問題研究会
社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

開催日時： 2005年11月26日（土）13時30分～17時
27日（日）9時30分～15時

会場： 京都府民総合交流プラザ 京都テルサ
京都市南区東九条下殿田町70 （JR京都駅より徒歩10分）

募集定員： 90名

参加資格： 全要研の会員または全難聴の会員で、論文を提出した方
（共同執筆は認めません） 2日間共、論文提出の分科会に参加できる方

参加費： 4,000円

申込期間： 2005年8月1日（月）～8月31日（水）

論文提出期間： 2005年8月1日（月）～9月20日（火）（必着）

振込先： 郵便口座番号

口座番号 10030-74719961 口座名義 集会企画委員会

申込み： 全国要約筆記問題研究会東京事務所

TEL/FAX 03-5919-1515

（申込みは、ファックス受け付けとします）

問い合わせ先： 集会企画委員会委員長 田中旬子

TEL/FAX 093-472-7962



「要約筆記通訳者制度への課題 ～要約筆記通訳者養成等に関する調査研究事業報告～」

先般、当連合会平成16年度事業として独立行政法人福祉医療機構の助成による「要約筆記通訳者養成等に関する調査研究事業」を実施致しました。その成果物である報告書「要約筆記通訳者制度への課題 ～要約筆記通訳者養成等に関する調査研究事業報告～」を刊行致し、各位に頒布させていただきました。

おかげさまでこの報告書は評価を得て頒布を完了し、在庫がなくなりましたので、この度増刷刊行致しました。

追加入手を希望され、事務局に問合せをいただいた方々にはお待たせをしておりました。この度の頒布は、誠に申し訳ありませんが製本原価相当の有償頒布とさせていただきますのでご理解下さいますよう、お願い申し上げます。



頒布価格 : 500円

送 料 : 冊数に応じて以下の送料をご負担願います。

(1冊:160円、2～3冊:210円、4～5冊:310円、6冊以上:480円)

送付方法 : メール便または宅急便にてお送り致します。

お申込み方法 : 事務局までメール、またはFAXまたは郵便にて、

送付先、冊数を明記の上申込下さい。

お支払い方法 : 請求書を同封させていただきますので、後日お支払い下さい。

全難聴要約筆記指導者研修会まもなく詳細発表！！

一周辺案内図



- 都営バス
 - 新宿駅西口(小田急ハルク前)より
 - 新宿駅西口にて 宿74・東京女子医大行(医療センター経由)に乗り
 - 大久保駅より
 - 大久保駅前にて 橘63・新橋駅行に乗り
 - 大久保駅より
 - 新大久保駅にて " " に乗り
 - 各路線とも 戸山町下車 徒歩約5分
- 営団地下鉄東西線
 - 早稲田駅下車 2および3b出口より 徒歩約10分
- 都営地下鉄大江戸線
 - 若松河田駅下車 河田口および若松口より 徒歩約10分

来る12月10日(土)～11日(日)、戸山サンライズ(東京早稲田)で開催の中途失聴・難聴者対象要約筆記指導者研修会は8月中旬に各協会に案内予定です。今年は、前回までに受講された方を中心に、より理解を深めていただくよう研修会として開催致します。今からスケジュール下さい。

全国身体障害者総合福祉センター

戸山サンライズ

〒162-0052

東京都新宿区戸山1-22-1

TEL 03-3204-3611

FAX 03-3232-3621

<http://www.normanet.ne.jp/~ww100006/>

第12回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 万博・名古屋 330名参加で、大盛況の内に幕！

7月16、17日に開催された、「第12回全国中途失聴者・難聴者福祉大会」は330名もの参加者を得ました。

今回の大会は、今までのような分科会形式でなく、現在開催されている「愛知万博」と連動させた従来にない形式でした。参加された方からも好評だったようです。

17日は会場を万博に移しました。当日は過去最高人数の21万人超もの入場者数で人気のパビリオンも長蛇の列！そんな中前日の懇親会で「優先入場枠」を獲得した人はとても得した気分だったでしょう。

<福祉大会放映日時>

NHK教育

「ろうを生きる 難聴を生きる」
～全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 万博・名古屋

7月30日(土)20:30～20:45 31日(日)6:40～6:55

8月 6日(土)20:30～20:45 7日(日)6:40～6:55

CS 目で聴くテレビ

「オープンレッジ～難聴者講座」

8月10日(水)19:30～20:00

再放送8月13日(土)20:00～20:30



★★全 難 聴 活 動 の 熱 き 1 日★★

7月21日、酷暑の東京で、障害者の熱い熱気が駆け巡りました。

午前中は、川井理事も参加した障害者放送協議会著作権委員会で、著作権者側とホットな論争が展開され、また同時に、国会では、聴覚障害者自立支援法対策中央本部が参議院厚生労働委員に、自立支援法反対の声明をもって回っていました。当会からは宇田副理事長が大阪から駆けつけました。

夕方は、衆議院会館で、国連障害者権利条約の国連総会アドホック委員会に出席する政府とJDFの代表団の壮行会が行われ、代表団に初めて加わる全難聴理事長高岡、清成常務理事の他、森副理事長、名難聴高木氏も参加しました。その間を縫って、先の福祉大会と万博の取組みの模様を伝えるNHK「ろうを生きる、難聴を生きる」の収録が行われました。夜には、要約筆記事業の打ち合わせが深夜まで続けられ、難聴者の福祉の向上に力を振り絞った1日でした。

△▼△事務所夏季休業のお知らせ▼△▼

全難聴事務所は、8月13日(土)から16日(火)までの4日間、夏季休業とさせていただきます。その間もメール、FAXは受信致しますが、ご連絡等が遅延する場合がございますのでご了承下さい。